
令和元年度第7回飯塚市子ども・子育て会議 論点メモ

第7回飯塚市子ども・子育て会議（令和元年11月27日開催）における質疑及び検討結果は、以下のとおり。

支援事業計画案について

- 放課後児童健全育成事業で、一支援単位を構成する児童の数の一支援というのは、1部屋ということなのか、支援員の単位なのかかわからないので教えてください。

⇒支援単位は一つの部屋の単位を表現しています。

- （上記の回答を受けて）計画案の41ページの飯塚東でいくと、単純に考えて1部屋70人いるということになるとおもうのですが、一支援単位おおむね40人以下とマッチしていないのではないかと思うのですが。

⇒数字上で計算するとそうなるのですが、それぞれの部屋の広さ等もありますので、最低限の児童の広さを確保して配置していますので、基準はクリアしていることにはなります。

- （上記の回答を受けて）基準は一支援単位1部屋40人以下が基準だと思ったのですが、部屋の広さが関わってくるとのこと、それはどういう基準が定められているのか。

⇒児童1人あたり、1.6平米を確保することになっているので、その広さが確保できる部屋を準備しています。

- 6番の一時預かり事業ですが、公立の4か所ではしっかりと一時預かりをしていると思ってるのですが、他の一時預かりを掲げている保育園では、在園児以外の一時預かりをやっていないと2年前はいわれたのですが、それが解消されているとは思えない。保育士不足は理解していますが在園児以外の一時預かりを今現在やっているということでもいいのでしょうか。

⇒在園児以外もやっているということを確認いたしました。引き続き確認はしていきたいと思えます。

- 7番の病児保育事業で予約制になっているため、急な病気で予約できない。予約していたが当日利用する必要がなくキャンセルするなど、これはすごくもったいない。予約制になっているところの改善はもとめられるのでしょうか。

⇒運用としては予約制ですが、キャンセルや空いていた場合は、当日お問合せいただいで受け入れられる場合は、当日の受け入れは可能であるというのを確認しています。当日のキャンセルは、なかなかキャンセルの連絡がないまま利用されない場合も多々あると聞いています。そういった所も解消されるともう少しうまく利用に繋がるのではと思っています。

- （上記の回答を受けて）現在、予約制になっているから当日熱発しても電話してみようとは思わないと思います。予約制という枠を外して、当日でも数に限りはあると思うのですが予約ができる態勢になればもっと利用したい人が利用できるのではないかと思うのですが。

⇒市としては、企業主導型の保育施設での病児の預かりも増えてきたという状況と、嘉飯圏域定住自立圏の事業として病児保育の施設を新しい所をあたっていくという事をやっています。増やしていければということで、嘉麻市や桂川町とも連携してあたっていくことをしております。利用したい時に枠を確保できること安心できると感じていますので、色々探っていきたいと

思います。

- 学童用の建物はありますが、利用する方が多く学校の施設を使っています。学校の施設なので、掲示物をはったりできないし、次の日使ったりしたりするかもしれないので支援員達が掃除をしたりと負担を大きいです。支援員達の負担を軽減させるために学童の建物を増設するなどしていただきたいのですがいかがでしょうか。

⇒児童クラブの建物を新規や増設するよりも、国からも通知がきているように学校の空き施設を利用してできる範囲で運用するよというのがありますし、予算上のところでも難しいところ

- 1番の人口推計ですが、おそらく人口推計の変更の話ではなく、過去を見た場合に子どもが実際には減っていったので、受け皿が足りなくなる恐れがあるのではないかなという危惧だと思うのですが、受け皿が足りなくなったときにどうするのか。

⇒人口推計については、どのくらいのお子さんが年齢別にいらっしやって、どのくらい入所の申し込みがあるのかの見込みをたてる時に用いています。実際の人口が減らなかった場合のご心配については、確保の方策のところ、施設整備を行うとか、定員が増える所、新設の保育所が予定しているとか、幼稚園から認定こども園変更するとかなど随時確認を行っていきたいと思います。見込みを行う時は人口推計から行ったのですが、無償化の影響や申し込みをしたけど入れていないお子さんも含めて、3月の一番多くなるだろう時点で見込みをたてているつもりです。その中での確保の方策をたてているので、妥当な数字として出させて頂いています。

- 保育士が5名退職した理由、出産や結婚が重なったのは理解できるのですが、公立の臨時保育士として就労していた人が、担任など責任ある役割になって負担が大きかったことが考えられるというのはとても大変な問題だと思う。今回、飯塚市の方で正規で保育士を募集されないで、臨時でどうですかと案内はいつもくと聞いた。最初から正規は採用しないのに臨時でどうですかというのはおかしい状況だと思います。保障制度もそうですが、実際2名の保育士が来ますと書いてありますが、これでまた状況が悪化するようであればどのような対策を考えているのか教えてください。

⇒来年度2名は確定しているとお聞きしており、法人全体で支援員も3名も確保しています。来年度は今年度以上の受け入れができるのではと市としては考えていますが、定員が100名いくかはまだわからない状況ですので、市から園へ貸付制度などを活用して保育士確保を常に努めていくように指導していきたいと考えております。

- (上記の回答を受けて)2名が入った事で、2名が抜けるのではないかと色々な推測が飛び交っているのはご存知かなと思います。実際、1回評判が悪くなった園に関しては希望者はないです。例えば一時預かり、以前よりは全体的に減少しているように思われますとありますが、あっというまに埋まってしまうようなシステムの中で、電話しても無駄だろうと諦め感が蔓延しているので、よほどのことがない限り電話していないのが減少している原因だと思います。そのあたりご理解いただいていますでしょうか。

⇒法人に2名入ってその分他の人が辞めるというのではないかと確認したが無いと確認はしております。現在121名の未利用の方の中の指定園のみを希望している方の一時預かりを利用されている方の人数は把握できています。一時預かりを利用したいけど、一杯ですという現状につきましても、申し込みがあっているがキャンセル待ちがどういった状況なのか把握していきたいと思

- 若い保育士が飯塚の保育園に就職できるように、住宅支援等あるのでしょうか。

⇒新卒の保育士さんには、市内の居住者にたいして生活資金貸付金を行っています。1年目が2万円、2年目が1.5万円、3年目1万円を毎月おこなっています。その代わりに5年間は私立保育所に勤務していただく。また、就学資金貸付金として毎月5万円貸し付けを行い、市内の私立保育所に5年務めた場合、返済免除としています。市内の私立保育所に就職した場合は、市から10万円、県から2万円があります。

- 確保方策については「承認」

その他

- 次回会議：12月9日月曜日 10時。